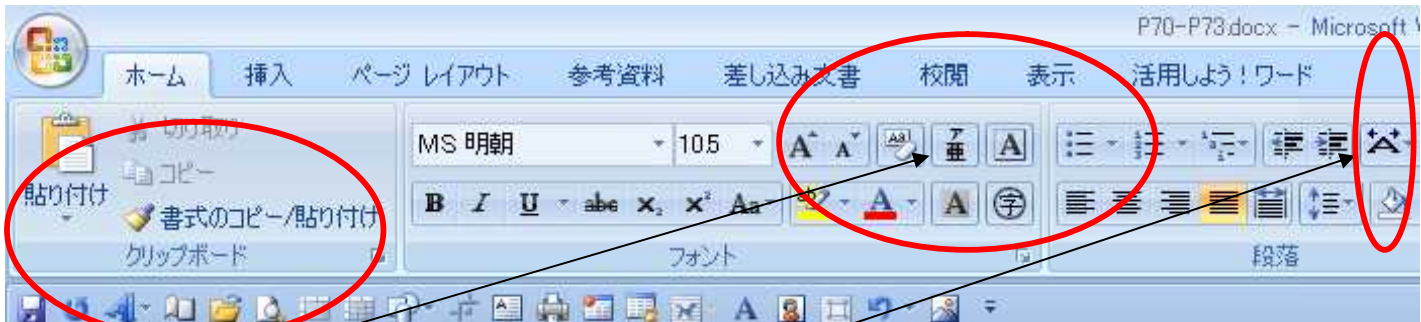


当時明国の僧隠元が渡来して盛んに黄檗禅を唱え、三百年來沈滞していた禅風を振起し、天下の禅林を圧倒し去るの概があった。黄檗禅は支那六朝東晋時代の慧遠を祖として、白蓮社を結んでいた。参禅と念仏の合一であったので、世に禅浄一致、念仏禅と呼ばれた。「朝の勤行のうち、終りに大衆が方丈に至って三拝するが、これはみごとな作法である。大衆勤行の南無阿弥陀仏の行道は、鐘鼓木魚を鳴らし、拍子面白く、日本には不相応の儀式で毎日耳障りであるが、坐禅の儀式は如何にも殊勝に見える」といわれ、臨済宗や曹洞宗が開山徳翁良に至って三拝するが高和尚 初め黄檗禅に参ず

書式のコピー/貼り付け



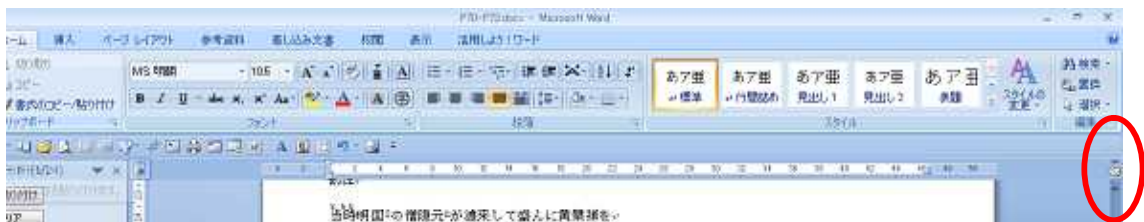
ルビ

当時明国¹の僧隠元¹が渡来して盛んに黄檗禅を

割注

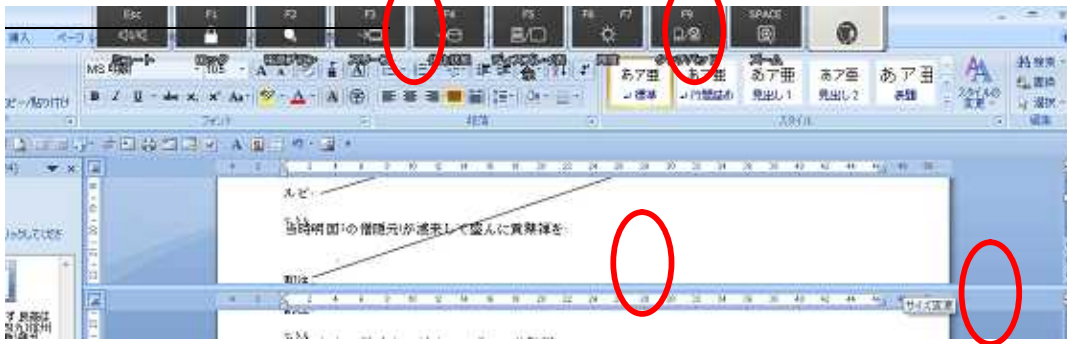
当時明国²の僧隠元²が渡来して盛んに黄檗禅を

編集画面の分割



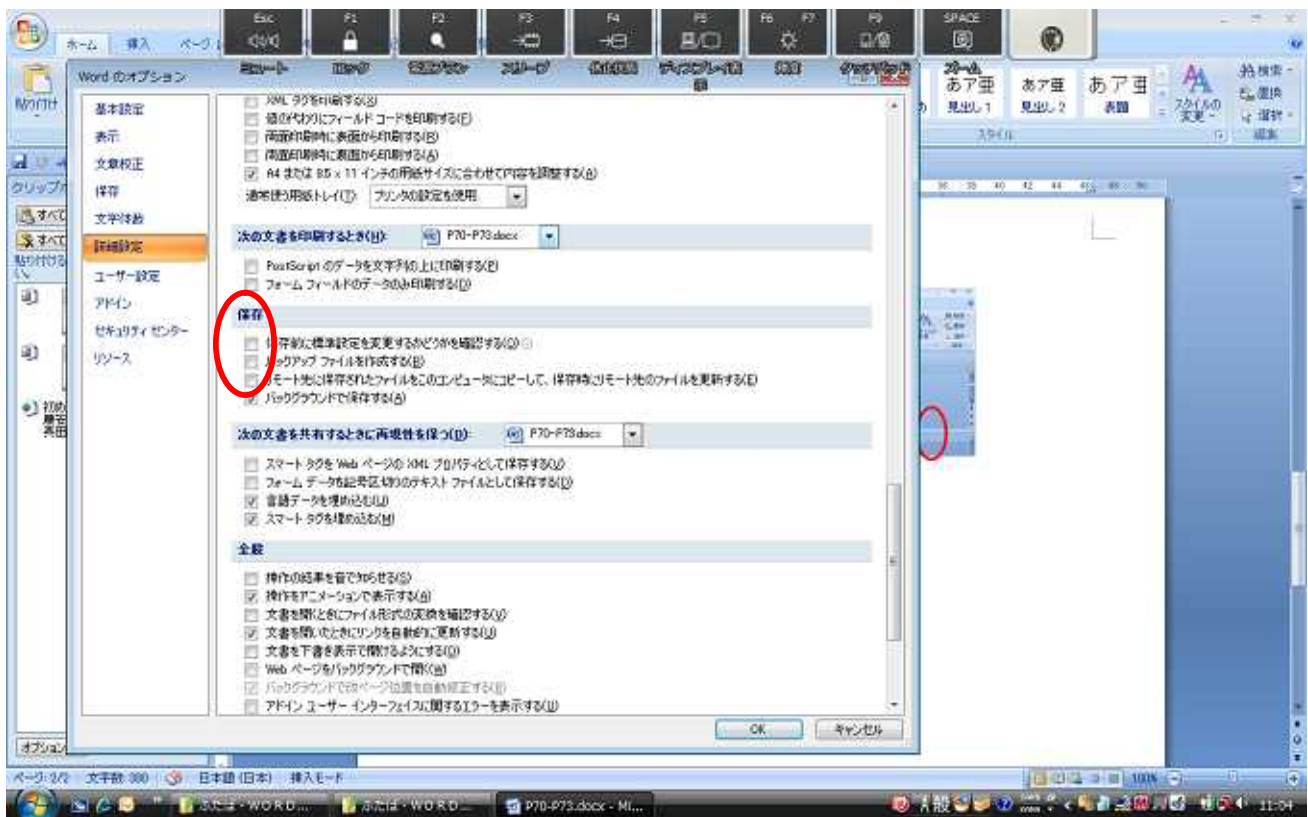
分割解除

二つの画面の間を選択し上にドラッグする



バックアップファイルの作成

Office ボタン WORD のオプション 詳細設 保存 バックアップファイル作成に☑を入れる



1. [校閲] タブの [文章校正] で [文字カウント] をクリックします。



読み取りパスワードの設定

Office- 名前を付けて保存 ツール 全般オプション 読み取りパスワード OK

